

国会議事堂（衆議院）・憲政記念館見学会、新宿「黒門」訪問

平成 30 年 12 月 8 日に横浜部会として、国会議事堂（衆議院）・憲政記念館見学会、忘年会を行いました。今回の会場を提供して頂いた中村公彦様（E57）、何から何までお世話になりました奥様のご厚意ご協力を頂き、16名の参加を得て開催することが出来ました。

国会議事堂

当日、待合室から中庭を抜けて、最初に、案内された場所は「本会議場」です。中央上部にあるカーテンが掛かっている場所は、天皇陛下がご来場された際に使用される「御座所」です。議長席の真上にあります。右の写真は、テレビでよく見るお馴染みの議長席周辺です。



次に向かった「御休所」は、天皇陛下が国会に来られた際にお使いになる部屋です。部屋のドアは、贅をつくした造りで一枚の巨大な大理石をくりぬいて造っているそうです。その隣には皇族専用の休憩室があり、室内の天井の装飾や菊のご紋章の入った調度品の素晴らしさに目を奪われました。さすがに立派です。そして赤い絨毯が敷いてある廊下を通っていると、部屋の前に「自民党」とか書いた古木の看板がありました。

そして、国会議事堂内で最後に訪れたのが「中央広間」、伊藤博文・板垣退助・大隈重信、議会政治確立に功労のあった3名の銅像が三方向に立っています。



広間は正方形で、各隅に4つ台座があり、銅像は3つなので一つは空席です。理由はいくつかあるみたいです。この広間はかなり広く、天井も高く法隆寺の五重の塔がすっぽりと入る大きさです。その四隅には、油絵で春夏秋冬と四季折々の風景が描かれています。

国会議事堂の建設にかかわる説明を聞いて、当時の日本の建築技術はすごいと改めて知る事が出来ました。正面前の各都道府県から送られた木を植えている遊歩道を眺めながら見学会は終了しました。久しぶりに訪れた今回は、この場所で日本の政治が動いているのだと改めて実感しました。

憲政記念館

1 階で、本会議場の疑似体験もできました。
2 階には幕末から明治維新までの歴史上の人物などの書物が陳列され、歴代首相の色紙もありました。右の写真の一番右が現在の安倍首相、左側はその前の首相、野田さんです。順次左側に遡って見ることができます。歴代首相の功績も理解できましたし、吉田茂・鳩山一郎などの声をテープで聞けるなど、体験をとおして政治の知識を学ぶことができ、改めて政治の歴史に興味を持ちました。当時の本物の資料や、映像検索コーナーでは有名な政治家などの音声や映像を見聞きできます。



新宿「黒門」訪問（忘年会）

保坂常任の名司会により会員同士の親交を深め楽しく大いに盛り上がり和やかな忘年会となりました。会員 16 名の参加を頂き、賑やかに開催する事が出来ました。

今回は、(株)銀座ナカムラ代表取締役中村公彦様（E57）の経営されている新宿「黒門」で奥様手作りのおでん、たっぷりのお酒、気持ちのこもった料理、締めラーメンまで美味しく、奥様（甲府西高卒）の気遣いとご一緒



に堪能させていただきました。中村社長には業務ご多忙の中、奥様にも同席頂き、学生時代の話、飲食業を上げた話、お二人の馴れ初め話も語って頂き、ふるさと山梨の話題で盛り上げてくれました。テーブルの料理に舌鼓を打ちご馳走になりました。お陰様で大変和やかな懇親会となり、終了後、出席者の皆さんからも喜ばれ大好評でした。

後輩中村社長の頑張っている姿を拝見し甲工同窓会の誇りと思います。これからも宜しく願いいたします。

後記

同窓会活動の総会、東京・横浜・応援の各部会で、大先輩の神田二男（C22）、金丸吉夫（M24）、乙黒勝（C30）、谷山三晴（C30）様に何かとご参加頂き、講演、応援、激励を頂き、その都度大先輩の元気なお姿にお会いでき、役員一同も大変感動しておりよく話題になり、私共後輩たちの目標と励みとなっております。改めて感謝申し上げます

来年度も、地区部会を継続し先輩後輩と会員相互の懇親の場と考えています。引き続き東京同窓会発展の為にご支援・ご協力をお願い致します。

（記：事務局 高谷正紘）